Renovation on the 4th generation R4 エプソンの会計ソフトウェア シリーズ

EPSON
EXCEED YOUR VISION

今できる!!
6つのマイナンバー対策

Windows Server 2012R2 設定編

Contents

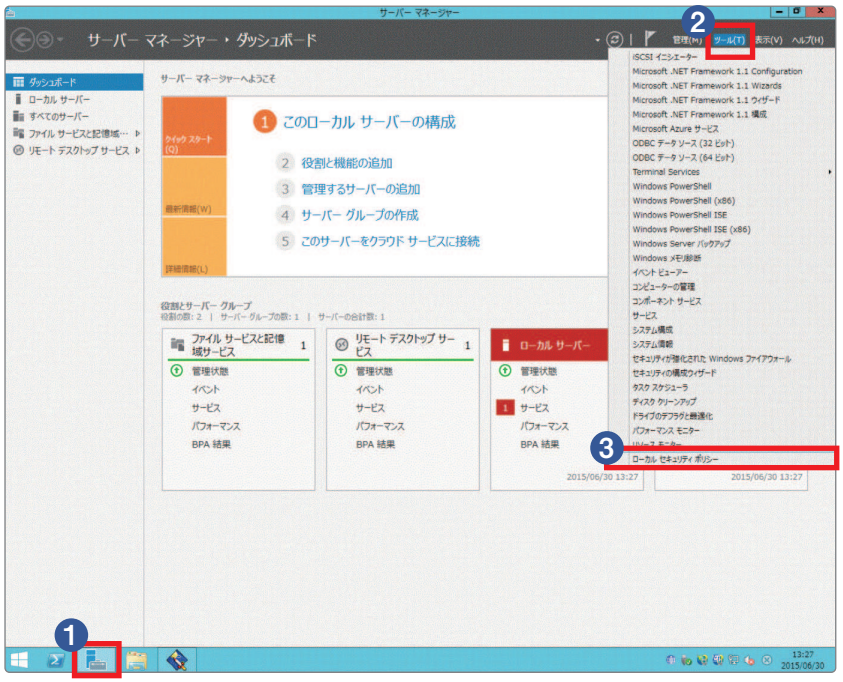
ハッカーに破られにくいWindowsパスワードを設定しましょう!

ここでは、Windowsのパスワード設定について＜対策1～4＞の4つの項目の設定手順について説明します。
（本手順書はWindows Server 2012R2、ワークグループのネットワークを例に説明しています。）

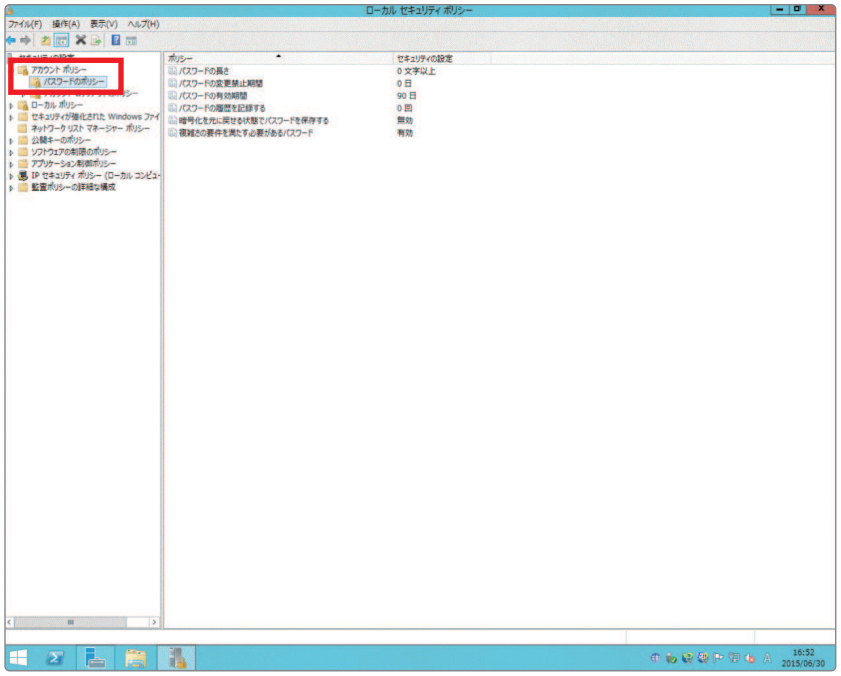
パスワードの設定は、「サーバーマネージャー」の「ローカルセキュリティポリシー」から行います。

〈設定手順〉

❶タスクバーの「サーバーマネージャー」アイコンを選択します。
❷「ツール」メニューを選択します。
❸「ローカルセキュリティポリシー」を選択します。



下記、「ローカルセキュリティポリシー」の設定画面が表示されます。左側のナビゲーションメニューから「アカウントポリシー」、「パスワードのポリシー」の順に選択します。パスワード設定に関する設定はすべて下記の画面から行います。



対策 1

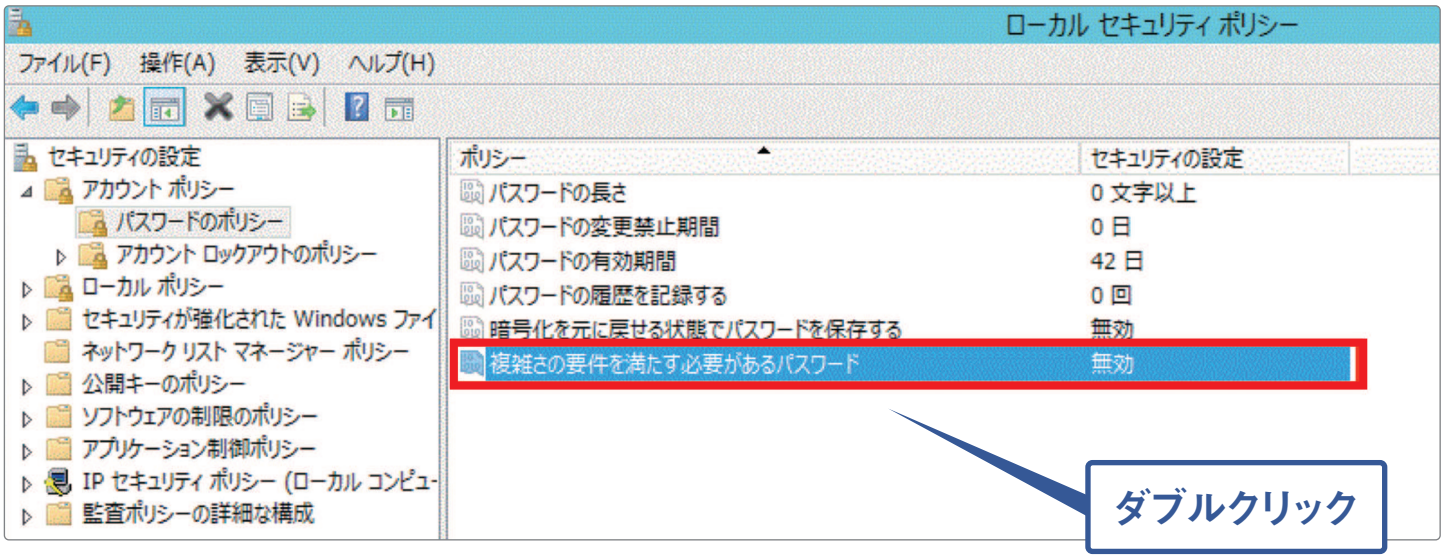
複雑さを満たすパスワード設定

このセキュリティ設定は、パスワードが複雑さの要件を満たす必要があるかどうかを決定します。このポリシーが有効な場合、次の4つのカテゴリのうち3つのカテゴリの文字列を使用しなくてはなりません。

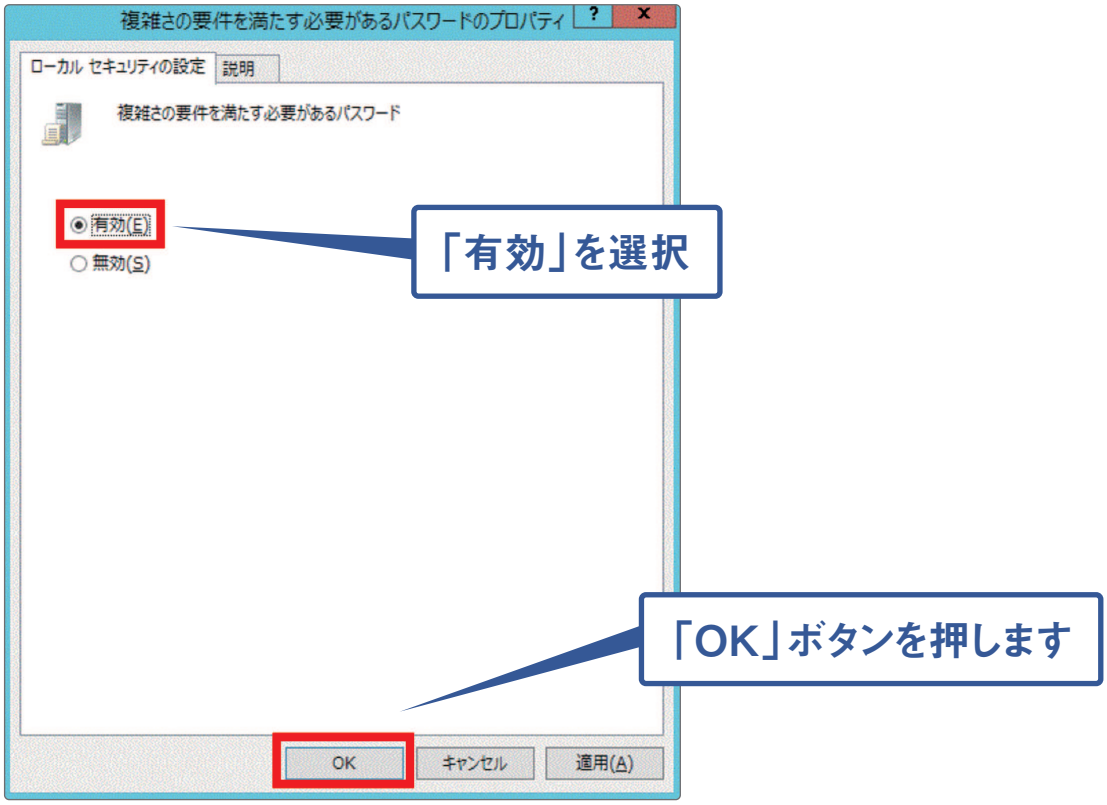
使用しなくてはならない文字列	●英大文字（AからZ） ●英小文字（aからz） ●10進数の数字（0から9） ●アルファベット以外の文字（!、$、#、% など）

〈設定手順〉

下記、「ローカルセキュリティポリシー」の設定画面の右側の「ポリシー」項目にて、「複雑さの要件を満たす必要があるパスワード」をダブルクリックします。



複雑さの要件を満たす必要があるパスワードのプロパティ」が表示されますので、「有効」を選択し、「OK」ボタンを押します。

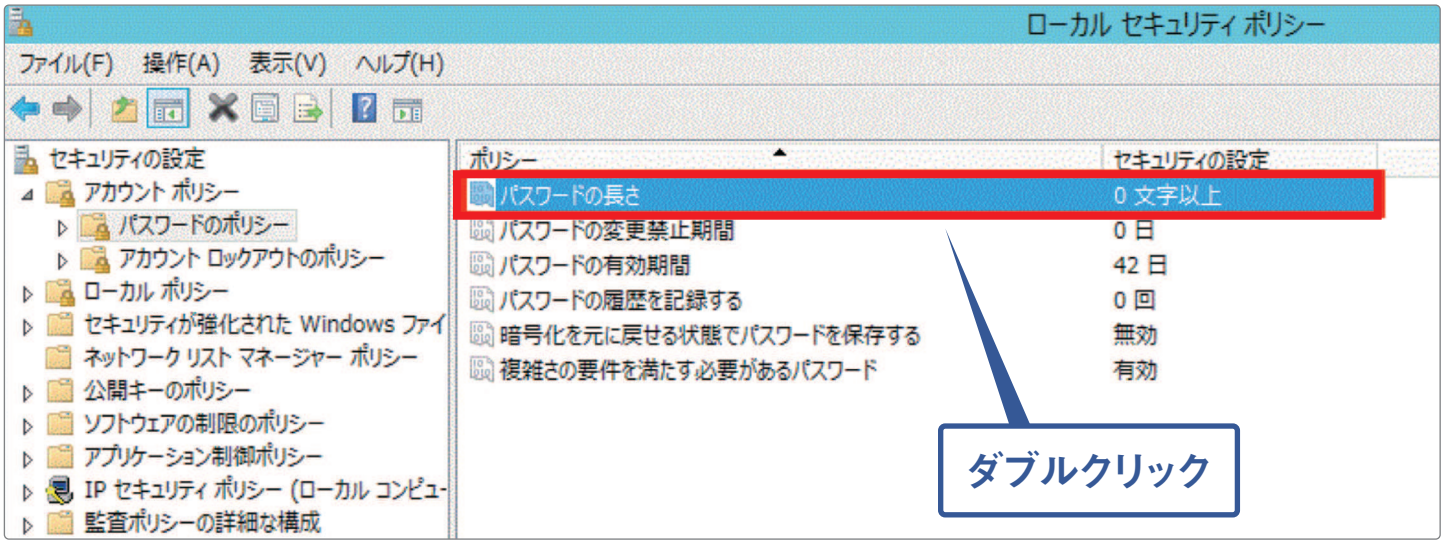


対策② パスワードの長さ

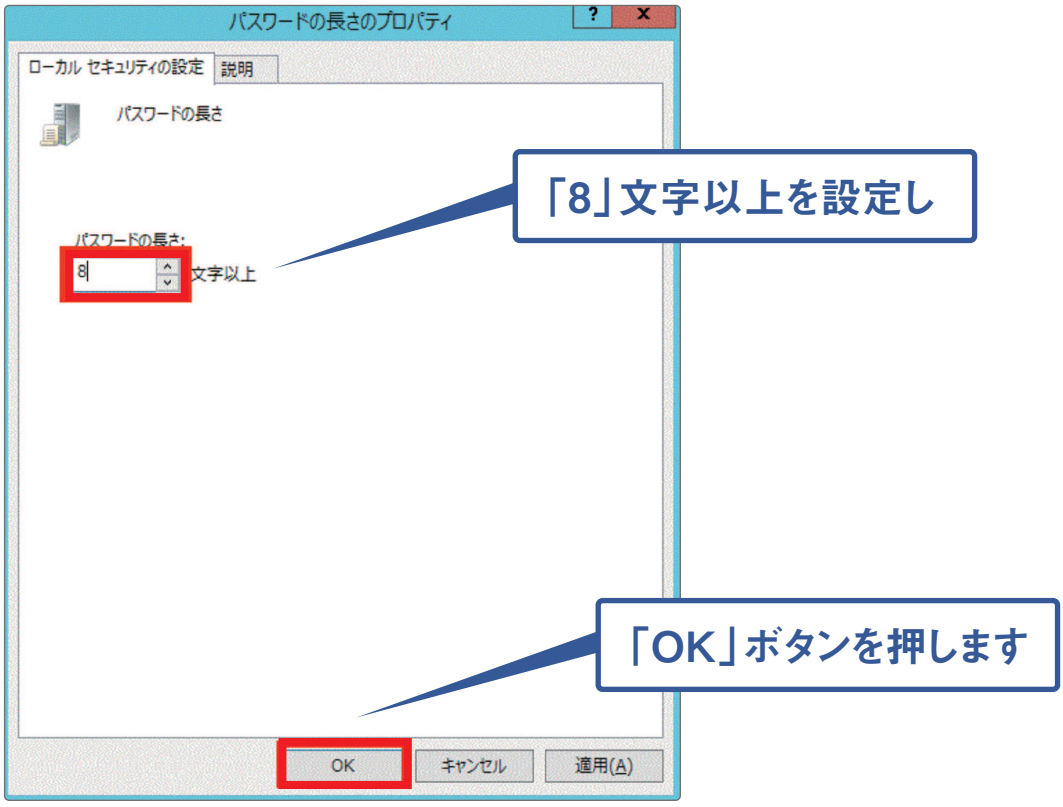
このセキュリティ設定は、ユーザー　アカウントのパスワードに使用できる最少文字数を決定します。設定の範囲は1から14 文字です。(8文字以上に設定する事をおすすめします。)

〈設定手順〉

下記、「ローカルセキュリティポリシー」の設定画面の右側の「ポリシー」項目にて、「パスワードの長さ」をダブルクリックします。



「パスワードの長さのプロパティ」が表示されますので、「8」文字以上を設定し、「OK」ボタンを押します。



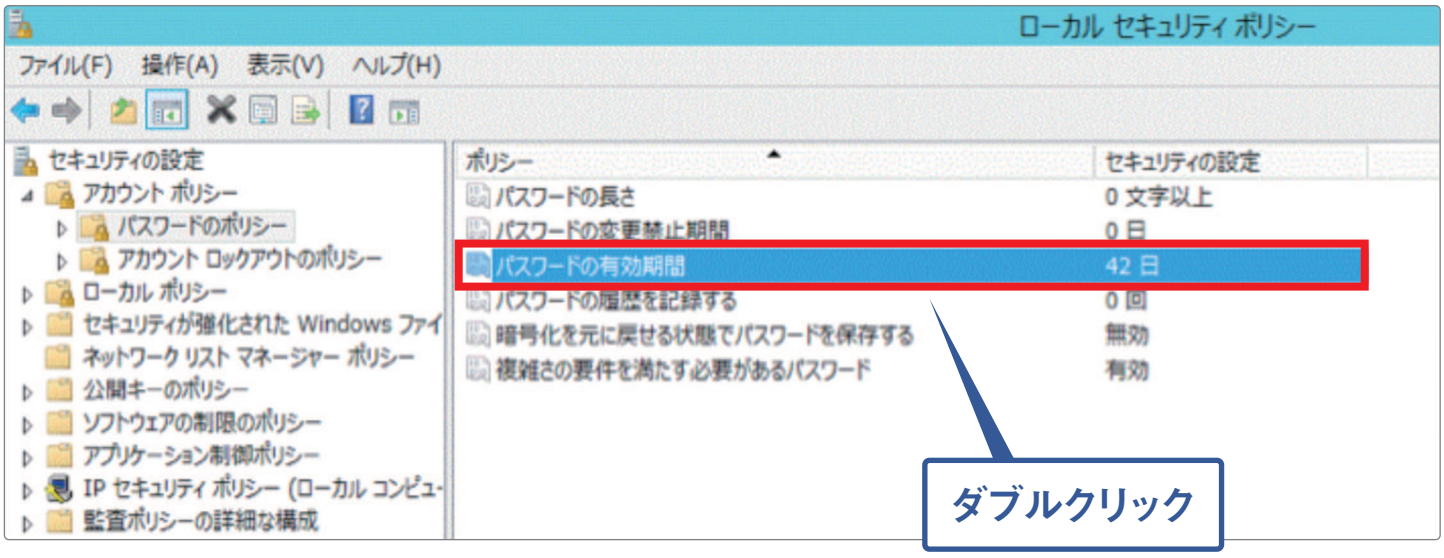
対策
③ パスワードの有効期限設定

このセキュリティ設定は、1 つのパスワードを使用できる期間 (日数) を決定します。この期間を過ぎると、システムから変更するよう要求されます。有効期間として1から999までの日数を指定します。(90日を目安に変更する事をおすすめします。)

*標準値は「42日」に設定されていますが、90日でも十分セキュリティが保たれます。

〈設定手順〉

下記、「ローカルセキュリティポリシー」の設定画面の右側の「ポリシー」項目にて、「パスワードの有効期間」をダブルクリックします。



「パスワードの有効期間のプロパティ」が表示されますので、「90」日以下を設定し、「OK」ボタンを押します。